

報道関係各位

GMOメディア株式会社

## 10代女子のhappyを研究する「プリキャンティーンズラボ」 「女子中高生の学校生活に関する調査」を実施 ～8割超が「クラスLINE」ありと回答！ 彼氏が通っていたら嬉しい大学は、慶大・東大に人気が集まる結果に～

GMOインターネットグループのGMOメディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMOメディア）が運営する、10代の女の子に関する研究機関「プリキャンティーンズラボ（<http://lab.prcm.jp/>）」は、「女子中高生の学校生活に関する調査」を実施いたしました。

### <調査概要>

- 調査テーマ 女子中高生の学校生活に関する調査
- 調査対象 スマホを所有している女子中高生
- 調査期間 2018年3月2日～2018年3月6日
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 有効回答数 2,356名
- 調査主体 プリキャンティーンズラボ

※本調査レポートの百分率表示は四捨五入で端数処理を行っており、合計しても100%とならない場合がございます。

### 【調査サマリー】

- 中学受験をした子は1割強と少数、理由は「親や先生に勧められて」が最多
- 「公立高校」に通っている子が6割超、家からの通いやすさを重視
- 女子中高生の8割超が「クラスLINE」あり！
- 彼氏に入ってほしい理想の部活は「サッカー部」
- 彼氏が通っていたら嬉しい大学は？

### 【調査結果】

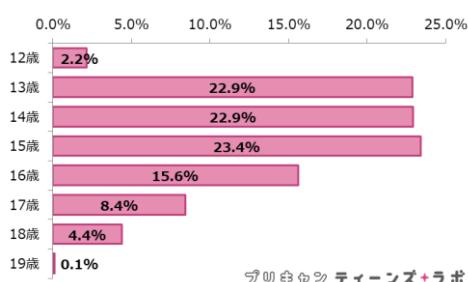
#### ■ 回答者の属性（図1～図4）

#### ～13歳～15歳がボリュームゾーン、居住地は関東が多い～

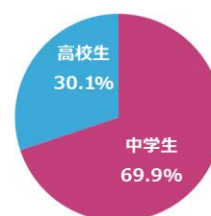
回答者の年齢は13歳～15歳がボリュームゾーンとなり、属性別では「中学生（69.9%）」が約7割を占め、「高校生（30.1%）」は約3割となりました。利用しているスマホのOSは、「iOS（56.1%）」が「Android（39.5%）」を上回りました。

また、住んでいる地域は「関東（32.7%）」が最多となり、他の地域はそれぞれ1割弱～1.5割程度で大きな差はない結果となりました。

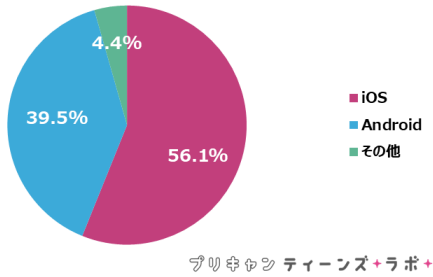
（図1）アンケート参加者の年齢分布 [N=2,356 単一回答]



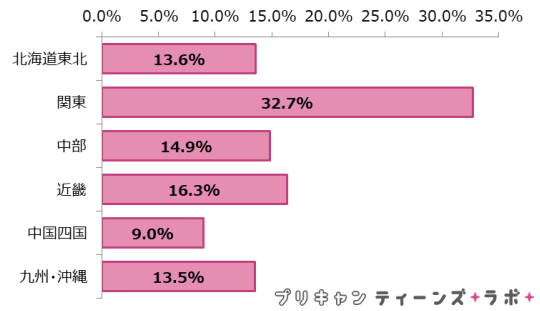
（図2）アンケート参加者の属性 [N=2,356 単一回答]



(図3) 利用しているスマホのOS [N=2,356 単一回答]



(図4) 住んでいる地域 [N=2,356 単一回答]

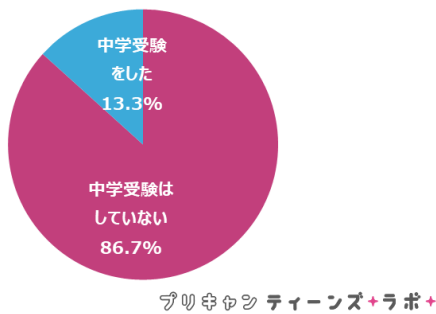


■ 中学受験をした子は1割強と少数、理由は「親や先生に勧められて」が最多 (図5~図6)

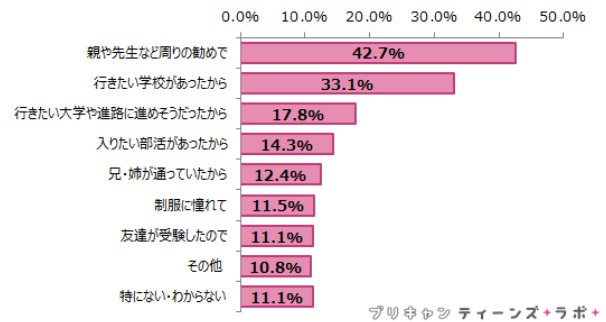
まず、女子中高生に「中学受験の経験」を尋ねました。結果、「中学受験をした(13.3%)」は1割強にとどまり、9割弱(86.7%)の子が中学受験を経験していないことがわかりました。

また、中学受験の経験がある子に「中学受験をした理由」を聞いたところ、「親や先生など周りの勧めで(42.7%)」が最多、次いで「行きたい学校があったから(33.1%)」に回答が集まり、中学受験に関しては、自分の希望だけでなく、保護者や先生の影響も大きいことがわかりました。

(図5) 中学受験の経験 [N=2,356 単一回答]



(図6) 中学受験をした理由 [N=314 複数回答]

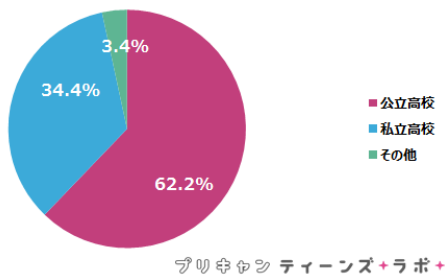


■ 「公立高校」に通っている子が6割超、家からの通いやすさを重視 (図7~図8)

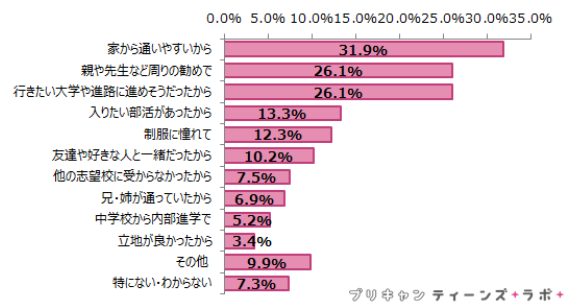
続いて、女子高校生に「高校は公立・私立どちらに通っているか」を聞いたところ、6割超の子が「公立高校(62.2%)」に通っていることがわかりました。

また、「現在通っている高校を選んだ理由」については、「家から通いやすいから(31.9%)」が3割超で最多となり、次いで「親や先生など周りの勧めで(26.1%)」「行きたい大学や進路に進めそうだったから(26.1%)」が同数で並びました。

(図7) 高校は公立・私立どちらに通っているか [N=709 単一回答]



(図8) 現在通っている高校を選んだ理由 [N=709 単一回答]



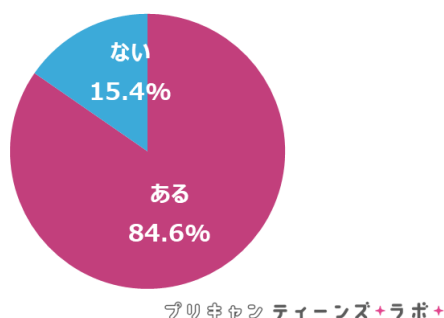
## ■女子中高生の8割超に「クラスLINE」あり！（図9～図10）

～「クラスが変わっても抜けるつもりはない」が3割超～

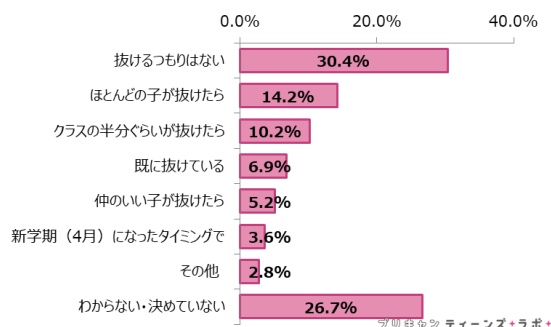
続いて女子中高生に、クラスごとに作られるLINEグループ「クラスLINE」について尋ねました。まずは「クラスLINEの有無」を尋ねたところ、「ある（84.6%）」が8割超にのぼり、ほとんどのクラスに「クラスLINE」があることがわかりました。

また、「クラスLINEがある」と答えた子に、「（クラスが変わった後に）クラスLINEを抜けるタイミング」を聞いたところ、「抜けるつもりはない（30.4%）」が最多となり、次いで「わからない・決めていない（26.7%）」という回答が上位にのぼりました。さらに、その他の回答でも「ほとんどの子が抜けたら（14.2%）」、「クラスの半分ぐらいが抜けたら（10.2%）」という回答が多いことから、新学年に上る前のタイミングから自分の意志で“抜けよう”と決めている子は少数であることがうかがえます。

（図9）クラスLINEの有無 [N=2,356 単一回答]



（図10）クラスLINEを抜けるタイミング [N=2,356 単一回答]



## ■彼氏に入ってほしい理想の部活は「サッカー部」（図11）

続いて、女子中高生に「彼氏が入っていたら嬉しい部活」を聞いたところ、「サッカー部（26.0%）」がと首位となり、2位「バスケット部（18.3%）」、3位「野球部（11.4%）」と続きました。

トップ10のうち上位は運動部が票を集めたものの、8位「軽音楽部（2.1%）」や9位「吹奏楽部（1.9%）」といった音楽に関わる文化部もランクインする結果となりました。

（図11）彼氏が入っていたら嬉しい部活 上位10位 [N=2,356 単一回答]

No.	部活名	割合
1	サッカー部	26.0%
2	バスケット部	18.3%
3	野球部	11.4%
4	テニス部（軟式／公式）	4.2%
4	陸上部	4.2%
6	ダンス部	3.6%
7	バレーボール部	3.4%
8	軽音楽部	2.1%
9	吹奏楽部	1.9%
10	弓道部	1.8%

## ■彼氏に通っていたら嬉しい大学は？（図12）

～地域差はあるものの、慶應義塾大学、東京大学に人気が集まる結果に～

女子中高生に「彼氏に通っていたら嬉しい大学」を尋ね、地域別に集計しました。

全国では、「慶應義塾大学」「東京大学」「早稲田大学」がトップ3となり、関東の大学が上位を占めました。地域別に見ると、どの地域でも「東京大学」「慶應義塾大学」がトップ3に挙がった一方で、「東北大学（北海道・東北）」、「名古屋大学（中部）」、「京都大学・関西大学（近畿）」、「広島大学（中国・四国）」、「九州大学（九州・沖縄）」など、各地域で知名度の高い大学がランクインし、地域差が表れる結果となりました。

〔図 12〕 彼氏が通っていたら嬉しい大学 上位 5 位 (地域別) [フリー回答 N=2,356]

No.	北海道・東北 (N=320)	関東 (N=771)	中部 (N=350)	近畿 (N=385)	中国・四国 (N=211)	九州・沖縄 (N=319)	全国 (N=2,356)
1	東京大学	慶應義塾大学	東京大学	東京大学	東京大学	慶應義塾大学	慶應義塾大学
2	慶應義塾大学	早稲田大学	慶應義塾大学	京都大学	慶應義塾大学	東京大学	東京大学
3	早稲田大学	東京大学	早稲田大学	慶應義塾大学	広島大学	早稲田大学	早稲田大学
4	明治大学	青山学院大学	京都大学	関西大学	早稲田大学	九州大学	京都大学
5	東北大学	明治大学	名古屋大学	早稲田大学	京都大学	京都大学	明治大学

\*最低 1 つ (1 位) は回答必須、最大上位 3 位まで回答可とし、1 位 : 3pt、2 位 : 2pt、3 位 : 1pt として集計した上位 5 位を算出。

## 【本調査の背景】

まもなく迎える進学・進級シーズン。女子中高生にとって、新しい学校やクラス替えなど、いろいろな思いや期待を抱える時期といえます。最近では、「LINE」が女子中高生のコミュニケーションツールとして深く根付いていることを背景に、新学期になるとクラスの子で「クラス LINE」と呼ばれる LINE グループを作る文化もあるようです。

そこで「プリキャンティーンズラボ」は、4 月の新学期を前に、「クラス LINE」の利用実態や、彼氏に入ってほしい部活など、学校生活を探る調査を行いました。

## 【「プリキャン byGMO」とは】 (URL : <http://prcm.jp/>)

「プリキャン byGMO」は、“女の子の新しい happy のかたち”をコンセプトにしたコミュニティサイトです。写真と画像でつながるコミュニティサービス「プリ画像」や、気軽に相談・アドバイスがもらえる「プリキャン QA」をはじめとする 10 代の女の子向けのコンテンツを展開しており、2015 年 3 月からは、記事へのコメントや GOOD/BAD 機能を通じてユーザー同士がコミュニケーションできるニュースサイト「プリキャンニュース」を提供しています。

## 【「プリキャンティーンズラボ」とは】 (URL : <http://lab.prcm.jp/>)

「プリキャンティーンズラボ」とは、「プリキャン byGMO」が設立した、10 代の女の子のスマートフォンライフや日常生活を調査・発表する GMO メディア社内に置かれた研究機関です。スマートフォンネイティブである「プリキャン」ユーザーの日常生活を研究していきます。

## 【本調査結果の引用・転載について】

本調査の一部を引用・転載される場合には、出典として「プリキャンティーンズラボ」及び調査名称「女子中高生の学校生活に関する調査」と URL (<http://lab.prcm.jp/teens-school-life/>) の併記をお願いいたします。

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

●GMO メディア株式会社 広報担当 森島  
TEL : 03-5456-2626 FAX : 03-5459-6077  
E-mail : [pr@gmo.media](mailto:pr@gmo.media)

●GMO インターネット株式会社  
グループ広報・IR 部 石井・島田  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【GMO メディア株式会社】 (URL : <http://www.gmo.media/>)

会 社 名	GMO メディア株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 6180)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 森 輝幸
事 業 内 容	■メディア事業 ■その他メディア支援事業
資 本 金	7 億 6,197 万円

### 【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円